

平成30年度試験研究成績報告会を開催

2月20日に当研究所において、平成30年度試験研究成績報告会を開催しました。今年度は、丹後農業改良普及センターの活動成果報告会と併催とした効果もあり、昨年度の参加者32名を大きく上回る約90名の参加者がありました。

報告会では「加工用キャベツ」と「酒造用原料米」の2種類の加工用農産物をテーマに、丹後地域でさらに生産を伸ばしていくための方策について、行政、J A、普及、研究それぞれの立場から、報告を行いました。

アンケートでは「栽培技術だけではなく、規模別の経営費などについても触れていただきたい。」などの要望が寄せられ、農業関係機関に対する期待の高さが伺われました。

今後も現地に役立つ技術を開発し、生産者の方々へ発信していきます。



傾斜地におけるキャベツの機械収穫について報告